

平成24年度超高磁場 NMR（大阪大学蛋白質研究所）共同利用研究課題募集要項

大阪大学蛋白質研究所では、超高磁場 NMR 装置（¹H 共鳴周波数 950MHz と 800MHz）の共同利用研究課題の募集を下記の通りに行います。

1. 超高磁場 NMR 装置の概要

本装置は、世界でも最高クラスの静磁場下で溶液 NMR 実験を行うものであり、これまでになく高いスペクトル分解能と感度を持っています。この特徴を利用して、蛋白質複合体など生体分子を対象として構造解析を行い、その機能を解明していくことを目的として設置されています。

¹H 共鳴周波数 950MHz と 800MHz の NMR 装置はともに、高感度測定用のクライオ・プローブを装備しています。800MHz の装置は、理研との連携協力として蛋白研に移設されたものです。共同利用に供している他の NMR 装置などを含め詳細に関しては、WWW 上で公開していますので参照してください。

(http://www.protein.osaka-u.ac.jp/biophys/ja_nmr.html)

2. 応募資格

国公立大学及び国公立研究機関、並びにこれに準ずる機関の研究者

3. 研究期間

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの期間

4. 応募方法

応募書類：所定の申請書 正本1部 写1部

* 申請書および本募集要項は、蛋白研の web サイト（共同利用・共同研究拠点のページ）(http://www.protein.osaka-u.ac.jp/jpn/joint_usage/) から入手できます。

提出期限：平成23年12月19日（月）〔必着〕

提出先：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3-2

大阪大学蛋白質研究所 共同利用係

Tel. 06-6879-8596

* 「超高磁場 NMR 共同利用研究課題申請書在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。

5. 採否

採否は、蛋白質研究所専門委員会において決定後、平成24年2月下旬に所属の長を通じて申請者へ通知します。

6. 成果の報告

課題終了時に、その研究状況および成果を記載した利用報告書を提出してください。また、本課題で得られた成果に基づいて学術論文として出版された場合は、本高磁場 NMR 装置を利用したことを（例）のように明記し、その別刷り 1 部を提出してください。

（例） This work was performed using the NMR spectrometer with the ultra-high magnetic field under the Cooperative Research Program of Institute for Protein Research, Osaka University.

7. その他

- ①上記項目 1 の設置目的に沿った課題を優先的に採択します。申請にあたっては、NMR 測定に向けてのサンプル調製、あるいは予備実験を開始していることが望まれます。
- ②本研究課題が採択された場合、実験責任者は、大阪大学蛋白質研究所共同研究員になっていただきます。共同研究員として旅費の支給を希望される方は、申請書の該当する欄に記入してください。また、共同研究員用の宿泊施設を利用することができます。
- ③緊急で実験を希望される場合には、提出期限以降でも受け付けることがありますので、蛋白質研究所共同利用係に連絡してください。

8. 問い合わせ先

大阪大学蛋白質研究所 蛋白質構造生物学部門 藤原 敏道

Tel : 06-6879-8598 Fax : 06-6879-8599 e-mail : tfjwr@protein.osaka-u.ac.jp